# 2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日


上 場 会 社 名　　株式会社ミラティブ　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　472A　　URL　https://mirrativ.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役最高経営責任者　（氏名）　赤川　隼一
問合せ先責任者　（役職名）　取締役最高財務責任者　（氏名）　須山　敏彦　（TEL）03(6910)4866

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（　機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

## １．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年12月期第３四半期 | 5,834 | 11.9 | 813 | 194.4 | 769 | 230.1 | 718 | 210.4 |
| 2025年12月期第３四半期 | 5,211 | ― | 276 | ― | 233 | ― | 231 | ― |

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　718百万円（ 210.4%）　2025年12月期第３四半期　231百万円（ ―%）

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年12月期第３四半期 | 42.37 | 41.03 |
| 2025年12月期第３四半期 | 14.69 | ― |

（注）１．2024年12月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期第３四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
２．当社は2025年９月１日付で普通株式１株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり四半期純利益」を算出しております。
３．2025年12月期第３四半期「潜在株式調整後１株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であることから期中平均株価を把握できないため記載しておりません。

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年12月期第３四半期 | 5,520 | 4,270 | 77.4 |
| 2025年12月期 | 5,240 | 3,545 | 67.7 |

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　4,270百万円　2025年12月期　3,545百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期 | ― | 0.00 | ― | 0.00 | 0.00 |
| 2026年12月期 | ― | 0.00 | ― | | |
| 2026年12月期(予想) | | | | 0.00 | 0.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　無

## ３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,398 | 16.8 | 1,109 | 217.6 | 1,036 | 261.0 | 962 | 30.2 | 56.80 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年12月期３Ｑ | 16,987,150株 | 2025年12月期 | 16,927,750株 |
| ②　期末自己株式数 | 2026年12月期３Ｑ | －株 | 2025年12月期 | －株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 2026年12月期３Ｑ | 16,949,901株 | 2025年12月期３Ｑ | 15,751,350株 |

（注）１．2025年８月14日開催の取締役会において、Ａ種優先株式、Ｂ種優先株式及びＣ種優先株式のすべてについて、定款に定める取得条項に基づき取得することを決議し、2025年８月29日付で自己株式として取得し、その対価としてＡ種優先株式、Ｂ種優先株式及びＣ種優先株式１株につき、それぞれ普通株式１株を交付しております。また、同日付ですべてのＡ種優先株式、Ｂ種優先株式及びＣ種優先株式について、会社法第178条の規定に基づき消却しております。なお、当社は、2025年８月29日開催の臨時株主総会により、2025年８月29日付で種類株式を発行する旨の定款の定めを廃止しております。

２．当社は2025年９月１日付で普通株式１株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8

# １．経営成績等の概況

## （１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、「わかりあう願いをつなごう」というミッションのもと、「好きでつながり、自分の物語（ナラティブ）が生まれる居場所」をビジョンとして掲げ、ライブ動画配信プラットフォーム「Mirrativ」（以下「ミラティブ」という。）事業を主軸として展開しております。

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格等の上昇や物価高の継続、日本銀行の利上げに伴う金利の上昇、為替相場の変動に加え、米国の通商政策の動向等もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

また、当社グループが属するデジタルエンターテインメント市場においては、経済産業省が2026年８月に公表した「エンタメ・クリエイティブ産業戦略2026」において、コンテンツ産業を日本の基幹産業と位置付けたうえで、2024年に6.1兆円であったコンテンツ産業の海外売上高を2033年に20兆円へ拡大する目標の実現に向けた「ものがたり大国５か年計画」が示されるなど、官民連携による産業振興の取組みが進んでおります。同戦略においては、ゲーム実況やVTuber等が成長する新たなコンテンツとして挙げられており、こうした環境のもと、オンラインゲーム、ライブ配信、VTuber等の領域は総じて拡大基調が継続しております。

このような状況の中、当社グループは、ミラティブ上において、「エモモ」と呼ばれる独自のアバターを使用したゲーム実況・ライブ動画配信を行うサービスを提供しているほか、ゲームとゲーム実況を融合した体験である「ライブゲーミング」という新領域でのサービス展開も行っております。また、ミラティブ外の配信者に対しても、配信を盛り上げるコンテンツや収益機会の提供等を行っております。

当第３四半期連結累計期間においては、ミラティブにおいて、IPコラボイベントを含む新たなエモモアイテムをリリースし、当社独自のランキングイベントを開催する等、ユーザーエンゲージメントの向上に資する施策を継続的に実施しました。また、2026年８月のサービス開始11周年を機に、配信ソフト不要でPCから配信・視聴が可能な「新ブラウザ版ミラティブ」を公開したほか、プロeスポーツチームとの取組みを開始する等、配信・視聴体験の拡充を図りました。連結子会社の株式会社アイブレイドにおいては、VTuberを活用したゲームパブリッシャー向けプロモーション施策に加え、VTuberと生バンドによる音楽イベント「Rock on V Summer Fes」を開催する等の取組みを行ってまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は5,834,248千円（前年同期比11.9％増加）、営業利益は813,814千円（前年同期比194.4％増加）、経常利益は769,989千円（前年同期比230.1％増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は718,205千円（前年同期比210.4％増加）となりました。

また、当社グループは、ミラティブ事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント別の記載は省略しております。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて279,715千円増加し、5,520,208千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて317,692千円増加し、4,638,156千円となりました。これは主に、現金及び預金が383,541千円及び前払費用が29,866千円増加した一方、売掛金が93,212千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて37,976千円減少し、882,051千円となりました。これは主に、投資有価証券が42,948千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて445,300千円減少し、1,249,494千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて404,536千円減少し、906,302千円となりました。これは主に、買掛金が52,916千円、未払金が41,352千円、未払法人税等が163,530千円及び１年内返済予定の長期借入金が130,536千円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて40,764千円減少し、343,192千円となりました。これは、長期借入金が40,764千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて725,015千円増加し、4,270,713千円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が718,205千円増加したことによるものであります。なお、2026年３月５日開催の取締役会決議に基づき行われた、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分により、資本準備金を2,231,074千円減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替え、当該その他資本剰余金2,231,074千円を繰越利益剰余金に振り替えることにより欠損填補を行っております。これによる純資産に与える影響はありません。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想については、2026年２月13日に開示した連結業績予想から変更はありません。

## ２．四半期連結財務諸表及び主な注記

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(2025年12月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,392,665 | 3,776,207 |
| 売掛金 | 856,892 | 763,679 |
| 契約資産 | 7,422 | 3,914 |
| 棚卸資産 | 108 | 242 |
| 前払費用 | 61,692 | 91,559 |
| その他 | 1,683 | 2,553 |
| 流動資産合計 | 4,320,464 | 4,638,156 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 工具、器具及び備品（純額） | 22,000 | 29,833 |
| その他（純額） | 6,411 | 6,243 |
| 有形固定資産合計 | 28,412 | 36,077 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 25,025 | 20,333 |
| 無形固定資産合計 | 25,025 | 20,333 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 225,002 | 182,053 |
| 繰延税金資産 | 569,045 | 569,045 |
| 敷金及び保証金 | 72,541 | 74,541 |
| 投資その他の資産合計 | 866,589 | 825,640 |
| 固定資産合計 | 920,027 | 882,051 |
| 資産合計 | 5,240,492 | 5,520,208 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(2025年12月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 306,718 | 253,802 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 260,772 | 130,236 |
| 未払金 | 107,245 | 65,893 |
| 未払費用 | 179,935 | 165,688 |
| 未払法人税等 | 168,272 | 4,741 |
| 未払消費税等 | 104,029 | 99,600 |
| 契約負債 | 140,180 | 138,049 |
| 預り金 | 42,084 | 47,790 |
| 賞与引当金 | 1,600 | 500 |
| 流動負債合計 | 1,310,838 | 906,302 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 383,956 | 343,192 |
| 固定負債合計 | 383,956 | 343,192 |
| 負債合計 | 1,694,794 | 1,249,494 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 565,383 | 568,789 |
| 資本剰余金 | 5,300,317 | 3,072,648 |
| 利益剰余金 | △2,320,411 | 628,867 |
| 株主資本合計 | 3,545,289 | 4,270,305 |
| 新株予約権 | 408 | 408 |
| 純資産合計 | 3,545,697 | 4,270,713 |
| 負債純資産合計 | 5,240,492 | 5,520,208 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 5,211,686 | 5,834,248 |
| 売上原価 | 3,565,871 | 3,622,971 |
| 売上総利益 | 1,645,814 | 2,211,276 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,369,352 | 1,397,462 |
| 営業利益 | 276,462 | 813,814 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 841 | 5,034 |
| 為替差益 | － | 11 |
| 雑収入 | 637 | 1,263 |
| 営業外収益合計 | 1,479 | 6,309 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,269 | 6,898 |
| 持分法による投資損失 | 33,304 | 42,948 |
| 為替差損 | 102 | － |
| 雑損失 | 22 | 286 |
| 営業外費用合計 | 44,699 | 50,133 |
| 経常利益 | 233,242 | 769,989 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 233,242 | 769,989 |
| 法人税等 | 1,891 | 51,784 |
| 四半期純利益 | 231,351 | 718,205 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 231,351 | 718,205 |

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 四半期純利益 | 231,351 | 718,205 |
| 四半期包括利益 | 231,351 | 718,205 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 231,351 | 718,205 |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年３月５日開催の取締役会において、会社法第459条第１項第２号及び第３号の規定による当社定款の定めに基づき、会社法第448条第１項の規定に従い資本準備金を2,231,074千円減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第452条の規定に従い、その他資本剰余金を2,231,074千円減少させ、同額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

また、ストックオプションとしての新株予約権の権利行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ3,405千円増加しております。

この結果、当第３四半期連結会計期間末において資本金が568,789千円、資本剰余金が3,072,648千円、利益剰余金が628,867千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第３四半期連結累計期間<br>(自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日) | 当第３四半期連結累計期間<br>(自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 減価償却費 | 15,762千円 | 13,975千円 |
| のれんの償却額 | 4,692千円 | 4,692千円 |

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、ミラティブ事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。